



学びの質を高める

長野県総合教育センター通信

しののめ

2019/09/11
(令和元年09月号)
第125号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4 URL : www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

| | |
|---------------------|---|
| 「チャレンジしののめ塾」報告 | 1 |
| 希望研修の追加募集について | 1 |
| 探究する单元をつくろう⑤（図工・美術） | 2 |
| 研修講座から | 3 |

「チャレンジしののめ塾」報告



今年度は、所員をはじめ、大学生等のボランティア19名とともに約370名の来場者をお迎えしました。ありがとうございました。

希望研修の追加募集について

2019 希望研修 追加募集講座一覧表 (pdf) >



追加募集講座、更新されています!

10月以降に追加申し込みをご希望の場合は、
企画調査部 (TEL 0263-53-8802)
へ **電話にてお問い合わせ**下さい。
(今年度の電子申請のみによるお申込みの受付は9月末を以て終了させていただきます。)

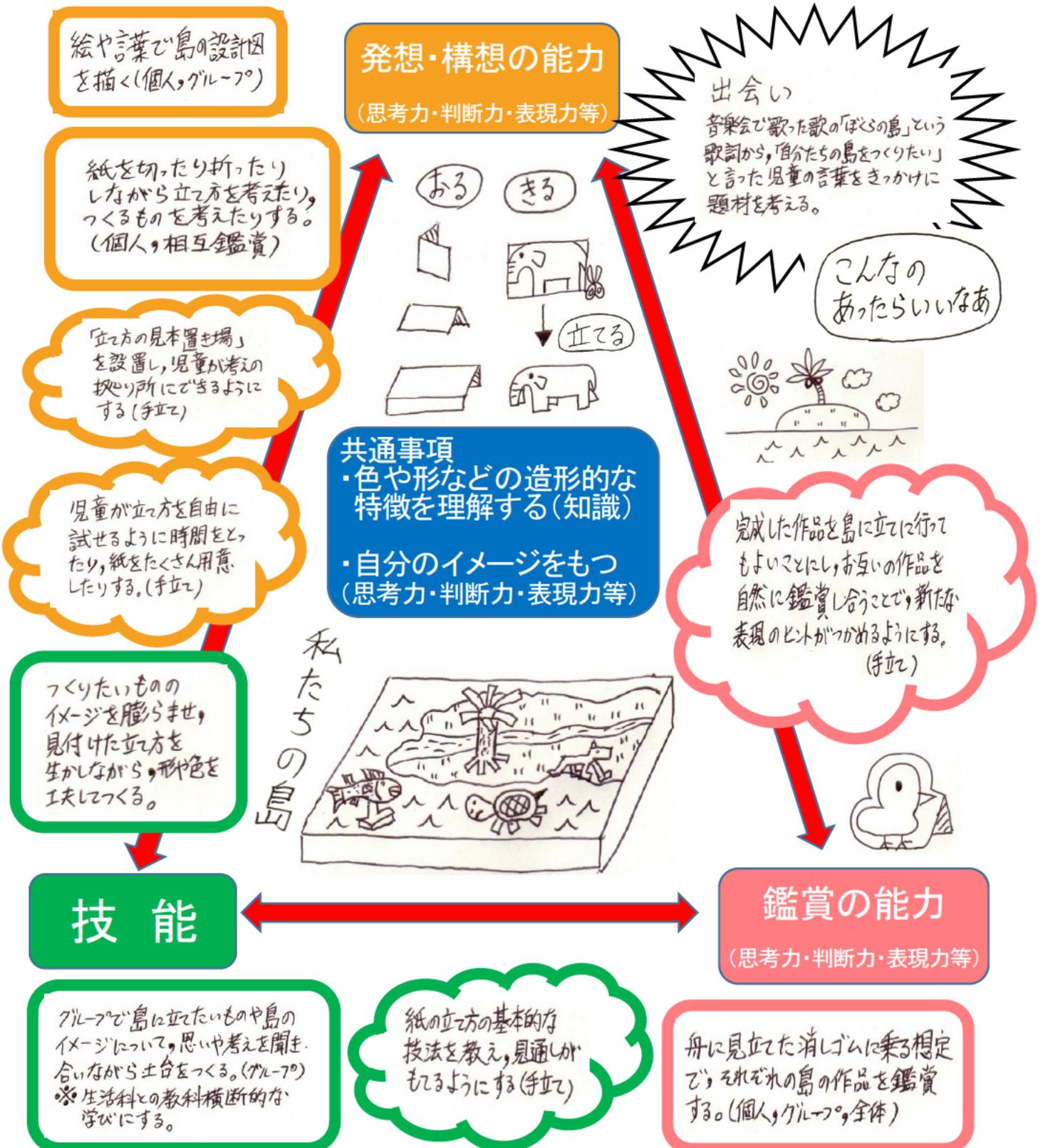


探究する单元をつくろう⑤

～題材マップを基に題材展開を手描きしましょう～

題材マップ（育成する資質・能力を三角形に配置し、題材展開を構想する図）を活用して、育成する資質・能力を意識しながら、題材展開を簡単に構想してみましょう。資質・能力を意識しながら手描きしてみると、児童・生徒の学び方や、教師の必要な手立てが見えてきます。

例：小学校2学年 題材名：ぼくらの島、ぼくらの世界に到着だ！（教科書：おって たてたら）
 題材の目標：材料や、紙の折り方、形を工夫し、島にたてたいものをつくることができる。



研修講座から

図工美術の鑑賞学習 ～対話を中心とした鑑賞体験を通して～ (6月10日)

この講座は、安曇野市豊科近代美術館のご協力のもと開講し、11名の方が受講しました。

＜講座のねらい＞

- ・美術館と連携した小学校の鑑賞学習の授業参観や、美術館と学校の連携例の講義を通して、美術館などと連携した鑑賞学習の方向を考える。
- ・対話を取り入れた、鑑賞学習について、授業や演習、講義を通して考え合ったり、楽しさを体感したりして、新しい鑑賞学習についての理解を深める。

＜講座の主な内容＞

(講義) 鑑賞学習について

(授業参観) 題材名「私は、こう思う」豊科北小学校6年3組

(演習) 対話を取り入れた鑑賞

(講義) 美術館と学校の連携例とアートゲーム体験



◆◆◆受講者アンケートから◆◆◆

- ・実際に体験してみることで、講義の内容がより明確に身についたと思う。
- ・教師と子どもの感じ方にはズレがあることを学びました。
- ・生徒と授業を行う時だったらどんな言葉をかけながら進められるかなど想像していました。

講座の様子



遺跡発掘からの発信 ～発掘現場から生まれる教材づくり～ (6月27日)

この講座は、長野県埋蔵文化財センターのご協力で開催し、11名の方が受講しました。

＜講座のねらい＞

- ・長野県埋蔵文化財センターの調査研究員の講義や実践発表を聞くことを通して、歴史学習の教材について考えを深める。
- ・土器の接合体験や展示物見学の演習を通して、発掘現場で行われていることや魅力を感じ、文化財を活用した授業を構築する。

＜講座の主な内容＞

(講義) 「長野県の発掘の現状とこれから」

(見学) 「展示・教材の紹介」

(演習) 「土器接合体験」「石川条埋蔵文化財センターで発掘しよう」

「埋蔵文化財センター教材を活用した授業づくりについて意見交換」



◆◆◆受講者アンケートから◆◆◆

- ・実際に接合すると、手触りや文様に深く注目し、博物館や写真で眺める以上の感覚で土器を捉えることができた。
- ・多くの展示は資料等に記載されているものだけではなかったので今後の古代の授業に活かしたい。

講座の様子

